

## 令和 6 年度第 1 回社会教育委員の会

生涯学習課長 ただいまから令和 6 年度第 1 回社会教育委員の会を開催いたします。開催に際しまして服部教育長がご挨拶を申し上げます。

教育長 皆さんおはようございます。お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。ございます。

昨年度は瑞穂市制 20 周年ということで様々な優れた芸術、文化に触れる機会がありました。4 月当初は、老人クラブ連合会で陸上自衛隊の第 10 音楽隊のコンサートがあり、素晴らしいコンサートでしたし、朝日大学の体育会吹奏楽部がありました。それから秋にはネオクラシックコンサートでアンサンブル金沢をお呼びしました。また、年度の終わりには朝井リョウさんの講演会ということで千人程応募があり、本当にいろんな芸術文化に触れる機会を提供できたと思っています。

今年度は、全国の優れた文化に触れる年だと改めて感じました。「清流の国ぎふ総文 2024」第 3 回の実行委員会が県庁でありました。高校生の文化祭の全国大会も企画され、瑞穂市は 8 月 2 日に吟詠剣詩舞の講演を行います。大垣桜高等学校と、岐阜総合学園高等学校に部があり、その生徒たちを中心に行う貴重な機会があります。ぜひ少しでも多くの市民の方に、高校生の文化に触れてほしいと思います。そして、高校生の素晴らしい姿を見ていただきたいです。

もう 1 つはご存じだと思いますが、「清流の国ぎふ文化祭 2024」、全国障害者芸術文化祭が岐阜県で開催ということで、10 月 14 日から 11 月 24 日が期間となります。この文化祭に合わせて瑞穂市の文化協会祭、障害者の芸術作品展があります。瑞穂市では、11 月 10 日の日曜日に将棋フェスティバル in 瑞穂ということで、対局の参加者を募っていきます。将棋の文化もこれを機会に瑞穂市に広まるとよいと思いますし、シンポジウムでは、茂木健一郎さんが来てくださって、将棋をとらえての脳の活性化という趣旨のイベントも企画しています。市民の方にもこのような文化を提供できると思っております。ぜひ皆さんにもより参加していただけるように周知していただけるとありがたいと思っています。

今日は第 1 回の会ということで、これまでも瑞穂大学の在り方とか、瑞穂総合クラブの在り方について皆様からいろいろご意見をいただき、改善を進めてまいりました。今年度は市民自主講座についてご意見をいただくというような予定をしておりますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思います。限られた時間ではございますが、どうぞよろしくお願ひします。

生涯学習課長 ありがとうございます。続いて、自己紹介を行います。資料の 1 ページ

に、令和 6 年度の瑞穂市社会教育委員ということで名簿を載せさせていただいております。名簿の順番でお名前と一言お話をいただければと思いますのでよろしくをお願いします。

井深委員 おはようございます。井深です。4 年目になります。よろしくをお願いします。

広瀬委員 おはようございます。西小学校の廣瀬です。一昨年度までこの会の事務局を担当しておりましたので、委員長さんを始め委員の皆さんにお世話になりました。そのお礼の気持ちを込めながら、学校の立場から社会教育について皆さんと一緒に考えていけたらなと思っております。よろしくをお願いします。

上野委員 上野と申します。頑張っ行ってきたいと思います。よろしくをお願いします。

長屋委員 長屋と申します。よろしくをお願いします。今、穂積北中学校の学校運営協議会の委員もやっています。穂積北中学校の MSJ の生徒が校区の小学校に行き、朝のあいさつ運動を行います。今日は本田小、明日は生津小学校です。来年の 3 月まで、月に 2 回行おうそうです。委員として実際に関わっていきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

松野委員 おはようございます。松野でございます。体育協会の代表ということで出させていただいております。よろしくをお願いします。

宇野委員 宇野です。本に関わるということと図書館の企画や、朝井リョウさんの講演会など、本のすばらしさを勧めているところです。よろしくをお願いします。

広瀬委員 文化協会の代表として参加しています。私は、瑞穂市民吹奏楽団のメンバーでございます。前日の土曜日朝からずっと、それで日曜日の本番まで公演しました。よろしくをお願いします。

赤尾委員 赤尾です。瑞穂市 PTA 連合会の会長として参加しています。保護者の代表として意見を言えたらと思っていますのでよろしくをお願いします。

生涯学習課長 ありがとうございます。事務局の方も紹介をさせていただきますのでよろしくをお願いします。

事務局 生涯学習課の伊藤と申します。社会教育委員の会を担当します。子どもたちから

元気をもらいながら頑張っていきます。よろしくお願いします。

事務局 生涯学習課主幹の山本といたします。よろしくお願いいたします。

事務局 生涯学習課文化スポーツ係長の武藤と申します。今年度から生涯学習課の配属となりました。皆様方と一緒に社会教育に関して、よりよいものを作っていけたらと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

事務局 おはようございます。図書館長の泉と申します。本年で3年目になります。現在、図書館は18名の司書と行政職5名の総勢23名で運営しております。瑞穂市の読書活動に今後も邁進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

生涯学習課長 本日は教育委員会より服部教育長、佐藤事務局長にもご出席をしていただきますのでよろしくお願いいたします。最後に私、生涯学習課長の野田と申します。昨年7月に異動で参りました。いろいろ勉強しながら進めておりますので、ご指導いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

次に、本会議の委員長の方の選出をしていただきたいと思います。委員長の立候補をまずお聞きしたいと思います。いかがでしょうか。では、無いようですので、事務局案といたしましては、今年度も引き続き井深委員に委員長をお願いしようと思います。皆さんいかがでしょうか。

では井深委員長さんよろしくお願いいたします。合わせてご挨拶も一言いただければと思います。

井深委員長 では、改めましておはようございます。令和5年度は、社会教育事業について、以前と同じように開催することができまして、私たち委員も行事に多く参加させていただきました。昨年度は教育長さんも言われましたが、瑞穂大学の講演内容の見直しを図るということで、私も生き様をお話させていただきました。

また、20数年前、学校が土曜日休みになるということで、子どもたちの居場所づくりの受け皿としてできた瑞穂総合クラブについて見直しを図りました。その結果、子どもたちの好奇心の育成と居場所づくりにふさわしい活動にして、6つのスポーツ講座と12の文化講座となりました。

瑞穂市は去年、市制20周年を迎えて、それに伴って数多くの行事が行われました。NHKの巡回ラジオ体操、アンサンブル金沢のネオクラシックコンサート、朝井リョウさんの文化講演会、NHKのど自慢です。瑞穂市の方々に多くの感動を与えた瑞穂市の行事だったと思えました。一方で、各地で行われましたイベントについてもコロナ禍以前のような多くの人出で賑わいました。汽車祭りもそうですし、

みずほフェスタもそうですが、大盛況で足の踏み場もないようなよい行事になったと思います。

ところが、地域に目を向けますと、コロナ禍を境に行事がなくなってしまった事例がありました。また、行われても参加者が激減してしまう状況が見られ、地域のコミュニティが私には壊れていくような気がしてなりません。

極端なことと言いますと、すぐ近くの方が亡くなったのに気づかないまま過ぎてしまう。そんな地域になってしまいました。そのような状況を少しでも改善するために、私たち社会教育委員は地域のコミュニティづくり、生涯にわたって学び続ける人づくりに一層関わっていかねばならないと思っています。

今日はそのことも含め、資料が事前に届けられていますので、この会議で一層そういう話し合いができたらと思っています。以上です。

生涯学習課長 それでは議事の方に入りたいと思います。ここからは進行を井深委員長にお願いしたいと思います。議事と意見交流まで続けてお願いしたいと思いますのでよろしくお願いします。

井深委員長 わかりました。では議事を進めさせていただきますので、ご協力をよろしくお願いいたします。議事 1、令和 6 年度社会教育関係者名簿の報告を事務局からお願いいたします。

事務局 資料の 4 ページをご覧ください。令和 6 年度社会教育関係者について報告します。今年度の文化財保護審議会、青少年育成推進指導員、推進員、子どもの読書活動推進会議、スポーツ推進委員の各委員は表のとおりです。青少年育成に関しましては、1 名増となり、今年度 10 名で進めてまいります。よろしくお願いします。5 ページをご覧ください。今年度の社会教育推進員の一覧です。117 名の委員に協力をいただいております。目的と役割を明確にして進めていくために総会等を行ってきました。名簿については以上です。

井深委員長 よろしいですか。では続いて議事 2 に参ります。令和 6 年度社会教育の方針と重点について事務局からお願いいたします。

事務局 7 ページをご覧ください。先ほど委員長さんもおっしゃられたように、人は生涯にわたる学習によって自己を高め、その学びを社会に活かすことでより豊かな人生を送ることができると思います。そのためにも、私たちは、市民のあらゆる機会、あらゆる場所で学習することができるような場の設定と、学びを促す支援が必要であると考えています。

そこで、瑞穂市では、人づくり、まちづくりという視点で社会教育を推進していきます。人づくりでは、生涯にわたって学び続ける人づくりを目指し、学習、文化、スポーツの分野でバランスを大切にした事業を展開していきます。まちづくりにつきましては、住民による主体的なまちづくりを目指していきます。特に青少年育成市民会議では、家庭、学校、地域社会が連携して、子どもたちとのかかわりを大切にしていきたいと考えています。

また、教育委員会の重点活動として、あいさつ、読書については引き続き推進していきます。社会教育の方針と重点については以上です。

井深委員長 事務局の方、もし前年度と変わる点があったらお願いします。

事務局 まちづくりの2つ目です。体験活動を通した子どもの好奇心の育成と居場所づくりを大切にする瑞穂総合クラブの充実について加筆しました。昨年度この会で話し合っていたいただいたことを反映させていきたいと考えています。

井深委員長 わかりました。他によろしいですか。

それでは続いて議事3 主な生涯学習事業についての報告を事務局の方よりお願いします。

事務局 8ページをご覧ください。今年度の主な生涯学習事業について説明させていただきます。1、生涯学習自主事業として、親子感動体験事業では、今年もくぼたまさとさんに工作ショーを行っていただきます。8月の実施を予定しております。

2、文化講演会については、「清流の国ぎふ」文化祭2024、「将棋フェスティバル in 瑞穂」に合わせて開催をします。脳科学者の茂木健一郎氏をお招きして、脳の活性化から健康を考える講演をしていただきます。健幸都市みずほを目指す瑞穂市にぴったりの内容だと考えております。

3、ネオクラシックコンサートです。現在アウトリーチ活動が可能な楽団と調整をしております。今年度は学校にアウトリーチをしながら、子どもたちにも音楽に触れる機会を提供します。12月の開演をめざして今企画を進めています。詳細については、またご案内させていただきます。

次に、市民自主講座です。24講座を開設し、219名の方が受講中です。この講座につきましては今年度の調査テーマとして考えておりますので後ほど説明をさせていただきます。

次に、瑞穂大学です。今年度は健幸学部476名、脳力活性学部15名でスタートしました。新たに郷土芸能、情報科学をテーマとして盛り込み、来ていただいた高齢者の方により感動を、より楽しみを持っていただきたいと考えております。委員

の宇野様にも講師としてご講話をいただきます。よろしくお願いいたします。

次に、フュージング教室です。美来の森で実施しておりますが、これも子ども会や住民からの出張依頼を多く受け付けておりますので引き続き実施をしていきます。

次に、図書館機能の充実と市民への学習機会の提供と支援については、後程図書館長より説明をさせていただきます。

9ページをご覧ください。子どもの読書活動の推進です。子どもたちが本により親しむことができることを目的として議論しております。昨年度、好評でしたビブリオバトルについては、10月12日土曜日に開催し、今年度からおすすめ本となった7冊を小学校7校に購入して図書館に配架してもらいます。取り組みの足跡を年々残していけたらと考えています。

次に、家庭教育学級についてです。今年度15学級が活動計画を立て、実施に向けて準備をしています。学級を通して子どもを中心とした保護者同士のつながり、コミュニケーションを生み出せるようにしていきたいと考えています。

次に、人権教育の推進についてです。現在各学校では、教職員、保護者を対象とした人権教育研修会の計画を立てているところです。市民を対象とした市民公開人権講演会は12月5日を予定しております。

生涯スポーツの振興としてだれもが気軽に取り組むことができるウォーキング事業に取り組んでいます。環境を変えて行うファミリーハイキングや各校区でのウォーキングイベントを支援しているところです。

10ページをご覧ください。文化関係と体育関係に関わってお話します。文化関係につきましては、瑞穂市美術展を今年度も生涯学習事業として開催いたします。少年の部、一般の部とあります。巢南公民館での実施を今年試してみたいと思っています。文化財の保存、伝承文化の継承については生涯学習課の郷土歴史研究指導員を中心に瑞穂の文化が受け継がれていくよう取り組んでまいります。企画展の出前事業も引き続き行っています。体育関係です。体育協会主催の各種大会、スポーツ推進委員による各種教室の支援を行っています。また、今年度より休日の部活動の地域移行をスタートさせました。各部活動の現状は様々で課題は多くありますが、地域の中で地域指導者とともに部活動に取り組むことで休日の子どもの活動の場が充実すること、居場所づくりにつながることを期待しております。

11ページをご覧ください。住民による主体的なまちづくりとして、4月25日に社会教育推進員の会を開催しました。社会教育推進員の役割について研修を行い、主体的にまちづくりに携わっていただくよう依頼したところです。

次に、家庭、学校、地域が一体となって青少年健全育成を目指すまちづくりについてです。昨年度は瑞穂総合クラブについてこの場で議論していただき本当にありがとうございました。今年度は新規の4講座を含む16講座を開設し、現在209

名の子どもたちが地域先生から教えていただいています。

青少年育成市民会議では、今年度三部会を見直し、重点活動の充実を図っていきます。まちづくり部、地域づくり部、人づくり部の3つの部会は、社会教育の方針と重点に沿ったものだと言えます。各部であいさつ運動と見守り活動、ラジオ体操と校区活動、ボランティア活動を重点に取り組んでいきます。

6月16日日曜日に市民の集い、少年の主張瑞穂市大会を開催します。6名の中学生が発表しますが、テーマもなかなか興味深いものとなっておりますのでぜひお越しください。よろしくお願いいたします。

最後に二十歳を祝う会です。今年度も実行委員会が主体となり企画を進めていきます。この会が大人としての自覚を深め、思い出に残る会とできるように企画運営を支援し、ともに取り組んでいきたいと考えております。以上で私からの説明を終わります。引き続き図書館事業について図書館長より説明いたします。

事務局 失礼します。続きまして、令和6年度の図書館の主要事業についてご説明をさせていただきます。令和5年度の利用状況について、来館者数の全体としては18万2千682名の方に図書館にお越しいただきました。一昨年と比べますと、1万3千人弱増えております。また、1日当たりについて、本館は38名、分館は2名ほど増えている状況でございます。それから、蔵書冊数ですが、25万2448冊ということで、1千冊ほど増えております。

令和6年度の図書館の企画事業についてです。子どもの読書週間、子どもの本のリサイクルフェアを開催しました。夏休みは、サイエンス教室、なるほど地図教室など企画しております。読書週間について、図書館の分館が今年度20周年を迎えるということで、鈴木まもるさんをお招きして講演会を開催する予定でおります。また、水の音コンサートの開催を予定しております。昨年バイオリニスト、ピアニストの方にお越しをいただき、分館で行ったわけですが、大変好評でしたので、今年度も開催する予定でおります。定例企画としまして、みんなのいちおし本、映画鑑賞会、お話の会、ストーリーテラーのお話の会というものを予定しております。

昨年度から産前産後交流会ということで、出産を間近に控えてみえる妊婦さん方、出産された後の方に来ていただいて、交流会を開いております。今年度も年4回を予定しております。また、企画展として今年度は中山道美江寺宿の展示会と講演会を11月に予定をしております。図書館の主要事業としてはこのような年間行事となっております。よろしくお願いいたします。

井深委員長 事務局の方から生涯学習課の事業と図書館の事業の説明がありましたが、質問やご意見はありませんか。では上野委員さん。

上野委員 すいません。子どもを通していろいろ見ていますけれども、小学生は図書館をどれぐらい利用しているのですか。

事務局 時期的なこともあります。来館者数全体の2割ぐらいだと思います。

上野委員 この4月から、図書館に来る子どもの数で変化は何かありましたか。

事務局 今年度に入りまして、試験の時期等もあるかと思いますが、先月は、閲覧室とか学習室に来館される方がかなり増えまして、夏休みぐらいの来館者数がありました。その中で小中学生とか学生さんが、6割、7割程でした。

上野委員 小学校では、4月から読書の日が設定されています。学級や学年によって違うようですが、図書館の利用に変化があるのではないかと思います。学校で読書の日「本を借りてきましたか」と聞いてみると、借りてはいないようです。読書の日ということで、子どもに期待しているのですか。

事務局 存じ上げませんでした。

上野委員 数字としては、市の図書館を利用する子が増えているということで読書の日と関係があるのではと思いました。

井深委員長 学校での読書について、廣瀬先生どうですか。

広瀬委員 学校によって違うと思います。

上野委員 私が関わっている事業では、学びの中に読書の時間を設けています。市の図書館でたくさん本は借りていますし、私たちも本はたくさん購入していますけれども、学校で本を借りる機会が少ないと感じます。

長屋委員 生津小学校は1週間に2冊、毎週返して借りるという形でやっています。ただ、本の冊数が少ないので、見たい本がない場合は司書さんに予約してもらえば、戻ってきたら確保しておくという形でつなげていただいています。

井深委員長 よろしいですか。図書館の方では、いい企画があります。定例企画、夏休みの特別企画。市民、子どもたちにどのような方法で伝えてみえますか。



事務局 基本的に広報紙とかホームページとか、チラシを作成してお知らせをしています。企画の内容によっては、やはり事前の申し込みがございますので、チラシ等にその申込書を付けてということでやっております。

井深委員長 できるだけ多くの子どもたちに確実に伝わるようにしてほしいと願っています。学校等も活用するとよいと思います。

事務局 学校や保育所にチラシをお持ちして配っていただいています。

井深委員長 夏休み前になったら、校長会でもぜひ紹介してもらえるとよいです。せっかくよい企画をしてみえるので、ぜひ多くのチャンスを与えてほしいと思います。

よろしいですか。では、続いて議事 4 今年度の調査研究について事務局お願いします。

事務局 お願いします。今年度は委員の皆様方に瑞穂市の生涯学習事業のうち、市民自主講座について検討をお願いしたいと思います。

まずは見通しです。各講座を分担して様子を見てもらい、現状を知っていただき、全員で検討する場を設けていきます。見る視点としては大きく2つです。参加者の視点から、楽しく参加をしているか、よい学びとなっているかを見てください。それから、魅力的な講座が運営されているか。安全面とかを配慮されて安心して参加できる講座となっているかについてもご覧ください。

また、市民自主講座のコンセプトはどのようなのか、講座の数や種類、募集要項に関わって適切に案内されているかなど、そういった視点でまたお話いただければと思っています。

14ページをご覧ください。8名の委員がいらっしゃいますので、3つの講座を割り振りしました。ご都合のよい時間に参観をしていただき、様子を見ていただきたいと考えております。

第2回の社会教育委員の会で、ご意見を聞かせていただければと考えています。その後、皆様のご意見を参考に令和7年度の計画を立て、最後の社会教育委員の会の方で提案をさせていただくという流れで進めていきたいと考えています。

井深委員長 代表して質問します。瑞穂総合クラブは、土曜日が休みになることから、子どもたちの居場所の受け皿として立ち上げました。この市民自主講座は市民の方が自分たちで立ち上げたと思います。生涯学習課が作っている事業ではないと思いますがどうですか。

事務局 理想は3年後に独り立ちしていただきたい、自分たちで運営していただきたいという願いがあります。最初は、市からこのような講座があります。「ぜひ、市民の皆さん、様々な講座に参加してください。こんな学びもできます。」とご案内しています。

上野委員 市民自主講座が立ち上がる際に、「私1人だけのものにしないで、仲間を集めてみんなで楽しみましょう。」というように、そのコミュニティを広げていくという方向で開設されたと思います。

事務局 そうです。市民には生涯学習課から募集をかけます。

上野委員 講師の方は、一生懸命に人のために役立つようにやりたいと願っているはずなので、そのような方向に向かっているかどうかというあたりを見学させていただくということですか。

井深委員長 文化協会の代表の方に聞きたいことがあります。文化協会には、たくさん講座があります。文化協会の講座との違いはどうなるのかなと思います。例えば、太極拳の講座は、市民自主講座にも文化協会にもあります。そのあたりはどうですか。

宇野委員 私も文化協会にいた人間として話します。文化協会は市から補助金をもらっていますので、運営についてなどに関して指摘をされます。一方、市民自主講座は、教育委員会が広く市民に募集をかけ、とりまとめています。今回は、見直しというよりも、やはり教育委員会がこれは本当に関わっていく事業なのかという目でみることもできます。例えば、私がフラワーの教室を見てきて、そういうやり方はよくないとかそういう意味ではないと思います。だから、教育委員会として、文化協会でも同様な講座があります。全体的に見直しをかけて、教育委員会として見直されるのかなと思います。どうでしょうか。

生涯学習課長 市民自主講座は、教育委員会生涯学習課で行っています。今、宇野委員も言われましたが、こういうコンセプトに基づいて教室を開きたいという思いが今、広がって24講座あるという状況です。

本当にこの教育委員会生涯学習課が携わる、継続して進めていく事業として問題ないかという視点をもって委員の皆さんの方でご指摘をいただければと思います。おっしゃるとおり、この講座がよい悪いというわけではなく、市民自主講座の進め方についてご指摘いただければと思います。教育委員会として講座を開設する意義、そこに魂として入っているかということを見ていただけることを願って

います。

上野委員 この講座をきっかけとして、仲間ができて、そして今も楽しんでいますよということでしたら目的達成だと思います。私もいまだに楽しませてもらっています。そういう機会になったという点において成功ということですね。何年か続いた講座は今、どうなっているのかを追われてもよいと思いました。

宇野委員 文化協会では、会費を払って会員にならないといけません。その中で自分たちの講座だけを行っているわけではありません。文化協会全体の事業、文化祭やイベント、美術展に参加して一緒に運営もしていきます。文化協会の事業として一緒に行うこともあります。

井深委員長 わかりました。文化協会の講座と今の自主講座の違いはよく分かりました。

生涯学習課長 先ほど上野委員さんも言われた通り、以前に行われて自主講座としてきたものが今どうなっているかというようなところの部分の視点も確かに大事であると思います。そのことも含めて一度調査研究をしたいと思います。

井深委員長 講座の参加の仕方について教えてください。進んで参加しているかとか、仲間との交流を深めているか、家庭では経験できないことをやっているかという視点はわかります。その結果、なくしてしまう講座が出てきてもいいわけですか。

事務局 なくすということではありません。生涯学習課の事業としてよりよいものとなるように助言をいただくという形で考えています。例えばこんな講座もあるとよいのではないか、何か工夫できることがあるのではないかというプラスの面について見直しを図れたらと考えています。

井深委員長 調査の結果を伝えるのは我々ではないということですね。

生涯学習課長 事務局で取りまとめていきます。

宇野委員 市民自主講座の募集をかけること、場所の提供など、どこまで生涯学習課が補助しているのですか。金銭面も教えてください。

事務局 募集は生涯学習課で行っています。それから施設は先生に予定を聞いて、生涯学習課が全て押さえています。費用は掛かっておりません。

宇野委員 無料ですか。

事務局 無料です。

井深委員長 助成はしていませんか。

生涯学習課長 していません。

松野委員 昔スポーツ少年団と、瑞穂総合クラブが重なっていて、場所が重なるという現象がありました。同じような講座があれば文化協会と重なるという問題はありませんか。

広瀬委員 そういうことはないと思います。この講座は、これを始めてみたいという人が多分入られると思います。それで、やってみて面白くなったので好きな人が集まってそのクラブを作り、それからいろいろやられると思います。そうすると会場が必要です。そうすると費用がかかります。その点、文化協会に加入していただくと、一応、毎年会費をいただいておりますが、会場の予約とか使用料はほぼ無料でできるようになります。ですから、文化協会の行事がある時はお互いに協力してやりましょうという方向になっています。

松野委員 市民自主講座は、自主的にやっていて、会場費などの経費は市でみてもらえます。施設の予約もしてもらえるので会場も使いやすい。まったくの個人でやってみえるグループだと非常にメリットはあると思います。

また、文化協会の会費は納めるけど、それ以上に助成金が協会から出てきます。体育協会も同様です。団体に入るとメリットがあります。その代わり大会等に役員として出ていけないといけないという煩わしさはあります。その辺の違いがあります。

生涯学習課長 取り合いになるということについては一部考えられますが、講座の一覧を見ていただきますと本当に多種多様なものが上がっております。まずは、市民自主講座に参加をしてもらって、自分のやりたいことをやってみることで今後の選択肢の1つになればいいのかなというのが我々としての考えです。

井深委員長 趣旨は理解できました。赤尾さん何かご意見ありませんか。

赤尾委員 市民自主講座というものの自体が僕も普通に生活していてあまりなじみがありま

せんでした。こうした場でないと知り得ないというところがちょっと残念かなと思いました。もう少し「こんな目的でやっています」ということが参加者にも伝わるとよいと思いました。

今回の調査研究とは異なる点ではあるのですが、やはり子どもをもつ身としては、「小学生向けはこれですよ」など、年齢向けに冊子とかチラシを作り替えてもよいという気がします。

あとは、先ほどの図書館の行事もそうですけれども、「すぐーる」等を活用してもらって、宣伝をどんどんしてもらいたいと思います。私もこれを機に市民自主講座にちょっと興味をもってみようかなと思います。

事務局 私どもは、このような講座を行ったときに、「本当に今後も皆さん続けていけますか、文化協会という世界もありますかご存じですか。」という話をさせていただいています。先ほど、宇野委員が言われたように、文化協会として市のために参加するよという方、数年間、市民自主講座で助けてもらって、その後若干は身銭を切ろうかという方もみえます。このように話をつないでいくということがこの市民自主講座では大事なかなと思っています。

井深委員長 あくまで自主講座は自分たちで仲間を作る、自分たちでやりたいものと考えていくというそういう状況にしていくことが本意です。そういう姿になっているのかというのを見てくるのが調査の目的です。時間の許す限り、時間を見つけて行っていただくといいと思います。他にありませんか。

長屋委員 何点かお伝えします。1点目は、中山道関係の資料の充実です。最近、休日に結構岐阜から美江寺経由で呂久の方へ移動されている年配の方がいらっしゃいますので、和宮の資料等が充実していくとよいと思います。

2点目は、社会教育委員の社会見学があるとよいと思います。これから見てみたいのは岐阜本巣特別支援学校です。瑞穂市内の小中学生も多く通っていますので見届けをしたいと考えています。また、今年NHKで紫式部の大河ドラマが放映されています。開通した冠山峠のトンネルを利用して紫式部公園を見学するのもよいと思います。その他、恵那市の中山道広重美術館では、中山道に関して浮世絵から勉強できると思います。

3点目は、図書館本館2階の自由スペースの活用です。個人のコレクションを募集してみると面白いと思います。収集家の発表の場が少ないので、それを作っただいて来館者を増やすこともよいのではと思います。

それから今、LINEがものすごく危険になっています。LINEの自分のアカウントがいつの間にか乗っ取られて、そこから変な情報を流されたという報道もあり

ました。LINE は無料で利用できますし、便利だからということで PTA も学校の連絡など何かと利用されています。やはり瑞穂市として今後考えていかないと、いろんな問題が増えてくる可能性があります。

井深委員長 貴重な意見ありがとうございました。事務局、これから私たち調査に参りますが、くれぐれもその団体にその期間中お邪魔することを必ず伝えてください。

事務局 かしこまりました。趣旨も伝えます。

井深委員長 よろしくお願ひします。では時間も来ていますし、その他に移ります。その他がありましたら事務局お願ひします。

事務局 今年度の社会教育岐阜県大会、東海北陸大会は案内が来次第またご案内させていただきます。研修の場として活用いただければと思っています。

井深委員長 それでは今日の任された司会の方をこれで終わりたいと思います。事務局の方に司会を渡したいと思います。

宇野委員 ビブリオバトルに関わって、今年度は瑞穂市の読書サークル協議会で、おすすめ本を学校に配る費用を寄付をさせていただきたいと思っていますので。以上です。

生涯学習課長 では、議事の方は大変熱心なご審議をいただきました。また貴重なご意見をいただいたと思っています。以上を踏まえましてまた生涯学習の事業を進めていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。

それでは閉会の言葉を佐藤事務局長が申し上げますのでよろしくお願ひします。

事務局長 長時間にわたり熱心なご協議いただきましてありがとうございました。事務局長の佐藤と申します。

ご承知の通り今年市議会議員選挙がありました。現職の方で昨年末をもって退任される方がみえましたので、新人の方が 5 名、それから元職の方が 1 名という形で 6 名、新しい顔ぶれになったということで、その方々に対する勉強会がありました。そこで予算の話をしていただきましたので、教育委員会の予算についてお話させていただきます。

令和 6 年度の教育委員会の予算は、約 52 億円です。一般会計の全体が 211 億 7 千万円ですので約 23% の予算が、教育委員会の予算になっています。だいたい毎年全体額のだいたい 20% 前後が教育委員会の予算として配分されています。正職

員が 150 人で、その 3 倍の 450 人近い方が会計年度任用職員として教育委員会全体を運営しているということになります。正職員と会計年度任用職員の人件費が教育委員会の予算の 35%を占めます。だから 52 億円のうち 35%は人件費で、残り 65%でいろんな事業をやって行かなければなりません。

ご承知のとおり教育委員会は、もちろん事業もやって行かないといけません、施設もたくさん持っています。これが老朽化でいろいろお金がかかります。だからいつも言葉では「厳しい、厳しい」と言うのですが、その両立をしていかなければならないという特別な部署でもあると思います。生涯学習課は施設の維持管理にもお金を使っていく必要があります。事業もいろいろ新しいこと、新規開拓もしながら市民の皆様が生涯にわたって学習していただけるようなことも展開していく必要があり、本当に大変な部署だなと思っていますので、今後また皆様からいろいろなお知恵をお借りしながら進めていきたいと思っていますのでよろしくお願ひします。本日はどうもご苦勞様でした。

生涯学習課長 以上で第 1 回の社会教育委員の会は閉じさせていただきます。本日はありがとうございました。